

令和4年8月7日
瀬戸内国際芸術祭実行委員会事務局
ダイヤルイン 087-813-0851

芸術祭の関係者の新型コロナウイルス感染について

瀬戸内国際芸術祭 2022 の会場で業務に従事していた芸術祭の関係者が新型コロナウイルスに感染していることが判明しましたので、お知らせします。

1 感染者の概要

年齢：30 歳代 性別：女性 居住地：岡山県内

2 関係者の行動等

8月6日(土)に、宇野港で委託事業者が行っている業務に従事し、その際には、マスクをつけていました。

同日、業務を開始する前、のどに多少の違和感があったことから、抗原検査を実施し、陰性を確認したうえで、業務についていました。

その後、現場責任者が当該スタッフの顔色が悪いことが気になり、医療機関を受診させたところ、陽性が確認されました。症状は軽症と聞いています。

なお、屋外における一人での勤務であり、他の人と会話をすることもなかった状況でした。

3 対応

芸術祭の関係者の感染対策及び健康管理を徹底します。

宇野港会場を含め、芸術祭の運営に変更はありません。

芸術祭の会期中は、「瀬戸内国際芸術祭 2022 新型コロナウイルス感染症対策の指針」に沿って、飛沫の抑制や手洗い・消毒、換気、密集の回避など、基本的な対策を徹底するとともに、検温及び体調確認、有症状者の発生時の医療従事者による相談など、島毎の実情に応じた対策を適切に講じてまいります。また、来場者の皆様に、体調不良時には来県・来場を控えること、また、有症状者には施設や作品の受付で鑑賞をお断りすることなどを、十分に周知してまいります。

また、夏会期の開幕にあたり、スタッフの感染対策を徹底するよう注意喚起をしているところですが、改めて対策を徹底するよう周知を行ってまいります。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、感染した来場者等の個人情報については、特定されることのないよう、格別のご配慮をお願いいたします。